

提出金名：太平洋諸島フォーラム提出金

国際機関等名	太平洋諸島フォーラム (略称) PIF					
種 別	国連本体		国連専門機関		○その他	
所轄官庁担当局課名	外務省アジア大洋州局大洋州課					
最近3年間の我が国支払額及び提出率、ODA率						
	金 額				提出率(%) (注)	ODA率(%)
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2	レ ー ト		
平成14年度	35,258	289		1\$ = 122円	(2002年)	100
平成13年度	42,907	401		1\$ = 107円	(2001年)	100
平成12年度	42,105	401		1\$ = 105円	(2000年)	13.9 100
提出上位5ヶ国						
	国 名		率(%)		左の率及び順位は 2000年のもの	
1位	オーストラリア(豪)		43.6			
2位	日本		13.9			
3位	ニュージーランド		10.9			
4位	カナダ		6.3			
5位	台湾		3.9			
当該機関に対する我が国としての評価(当該機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
太平洋諸島諸国の政治・経済・安全保障を含む幅広い分野における地域協力の枠組みとして極めて重要である。16ヶ国・地域を含み国連等の国際場裡における我が国の重要な支持基盤。毎年総会の後に開催される域外国対話において、我が国と政策対話を行っている。2003年5月には第3回日・PIF首脳会議を沖縄にて開催。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
1997年に他の地域国際機関(太平洋共同体、南太平洋応用地域科学委員会、南太平洋大学など)と重複していた活動(エネルギー開発、航空、通信、海運関係のプロジェクト)を合理化し、貿易投資促進、経済構造改革、政治・外交問題に特化すべく、部門数も9から5に減らし、次長職も2から1に削減するなど、徹底した合理化・機能強化が行われた。						
邦人職員数 うち幹部以上	0 人 うち 0 人		当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率	0 人 0 %		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称(ランク)		職 員 氏 名		備 考		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、提出率については暦年(2000年～2002年)。